

おうちのひとのための 交通安全新聞

1月号

危険を予測する力をつけよう

交通安全には、交通ルールを守るだけでなく、危険を予測し回避する力も必要です。
子どもたち自らが未然に危険を察知し、回避できる力を高めましょう。
自分で気が付かなくても、他の人の意見を聞いて理解することでも身につきます。
機会あるごとに繰り返し多くの危険を予測することでさらに力になります。
「車が急に動くかもしれない」「車から自分は見えていないかもしれない」といった、
「…かもしれない」と考えることから始めてみましょう。



「車が動くかもしれない」と考えましたか？



「運転者が見てないかもしれない」と考えましたか？

たとえば、駐車中の車の近くを通る時に

「…かもしれない」と思ったら、目と耳で情報収集して危険回避

※エンジンの音がきこえませんか？ランプは点いていませんか？

そして

- ① 前向き駐車している車の後方には近づかない。
- ② できるだけ大回りして車から離れて歩きます。



雪の危険を再確認しておきましょう。

・道幅が狭くなる

道幅が狭くなり車と接触する危険性が高まります。

・死角が増える

雪が覆いかぶさり見えにくくなってしまふことがあります。

・音が聞こえにくくなる

雪は音を吸収するので、周囲の音が普段とは違って聞こえます。

・路面の凍結や雪の落下の危険

降り積もった雪は朝・晩には凍りついてしまいます。

屋根や街路樹から雪の塊が落ちてくることもあります。



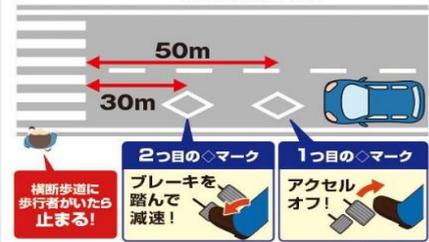
横断歩道では歩行者が優先です

月	設定日
1月	9日(火)
2月	5日(月)
3月	8日(金)
4月	8日(月)
5月	9日(木)
6月	6日(木)
7月	11日(木)
8月	9日(金)
9月	24日(火)
10月	15日(火)
11月	12日(火)
12月	11日(水)

令和6年 de 歩行者を守る日
～横断「ほっ」道。人が優先。だから、安全～

- ・1つ目の◇マークを見たらアクセルオフ
- ・2つ目の◇マークを見たら減速
- ・横断歩道付近に歩行者がいたら一時停止
- ・歩行者がいるかいないかわからないときは止まれる速度で進行

横断歩道前には「ひし形マーク」があります！
※ダイヤマークと呼ぶ場合もあります



令和6年 あけましておめでとうございます。
今年もよろしくお願ひします。